

調布市民のみなさん

このニュースは、毎月11日に行なっている「原発ゼロ」調布行動をめぐる情報を交流するものです。

今日は、フクシマ原発事故（東日本大震災）から13年9カ月となった12月11日（水）の「第144回行動」の報告と、明けて2025年1月11日（土）に予定する「第145回行動」のご案内をお届けします。
(編集者)

電力資本の献金に踊る「原発推進」策を許すな 晴れた空のもとで65人 第144回「原発ゼロ」調布行動



今回も司会・進行は「調布合唱団有志」のみなさん。司会は小林優さん、スピーチ調整は鈴木勝雄さん、記録は斉藤きよ子さんと鈴木勝雄さん。音響装置とハンドマイク準備はいつもの鈴木勝雄さん、写真記録はむらき数子さん。



◆ 司会、小林さん 10日ノルウェー、カイロで被団協へのノーベル平和賞受賞式が行われた。私たちの今日の行動を、平和賞受賞に連帯し、新たに出発する行動にしよう！



◆ 沼倉潤さん（とめよ！東海第2原発首都圏連絡会） 政府の第7次エネルギー政策は、需要が増えるので原発を動かすと言っている。これによって原発の使用燃料が増えているのだが、核燃料処理がまったくできていない。東海と六か所にある廃液などについて報道されていないが、地球環境の汚染が進んでいく。津波、地震対策についても不十分なまま原発推進が行なわれていることは許せない。

◆ 佐橋正文さん（西つつじが丘） 石破内閣は女川原発、島根原発を相次いで再稼働させたが、安保政策として核の持ち込みも企てているもとの、危険が拡大している。現に原発の

電気関係の火災も発生している。これらへの対策を含めれば原発のコストは非常に高い。稼働をやめさせよう！ 放射能でおられないよう原発ゼロをめざし、一緒に声を上げよう！

◆ 堀北理枝子さん（富士見町） たづくり1階で、広島・長崎へ行った中学生がみてきた「ピースメッセンジャー」の報告をきいた。直接見聞きする大切さ、対話すること、一人ひとりが考えることの大切さを強く感じた。別件だが、三鷹の天文台の敷地に小中一貫校をつくる計画が、市民が知らないうちに決められて進行している。地域のあり方、避難場所の確保の問題、教育のあり方などがからむ大問題。教育への監視・規制が厳しくなる危険もある。危険を感じる皆さん、声をあげよう！

◆ 斎藤きよ子さん（年金者組合調布支部、佐須町） 年金の2.5%削減に抗議する年金裁判について最高裁の判決が出される。12月24日、最高裁12時～16時に集会を行なうので、支援を宜しく願います。



◆ 菊池公子さん（深大寺） 谷川俊太郎さんの詩「生きる」を朗読したい。
生きていくということ いま生きていくということ それは何がかわくということ
木もれ陽がまぶしいということ ふっと或るメロディを思い出すとうこと
くしゃみするということ あなたと手をつなくこと・・・・・・・・

◆ 歌 2024年11月13日に亡くなった谷川俊太郎さんを追悼して
死んだ男の残したものは 谷川俊太郎 作詞 武満徹 作曲
約束のうた

◆ 河野良彦さん（調友会、布田） 老朽化した原発を運転することに強い怒りを覚えている。経済産業省は儲かるかどうかで推進しているが、原発の再稼働・新增設はそう簡単にはできないことだ！ CO2削減の対策のためだと言うが、原発を推進して、再生可能エネルギーの発展を損なうやり方では、それはできない。

◆ うた 杉崎哲夫さん（国領町） 羽ばたけ憲法9条（ベートーベン第九の替え歌）

◆ 佐藤真理子さん（富士見町、東京土建） 土建支部調布支部は福島現地への視察を続けている。来年も視察していきます！ その時はまた報告させていただきます。よろしく願います。



◆ 鈴木彰さん（多摩川） 事故から14年を迎えようとしている。当初、原発をゼロにしようの思いで毎週国会へでかけていたが、毎週はムリでも、地元で声を挙げたいという人の思いによって、毎月11日に行なう「原発ゼロ」調布行動は始まった。こんな集会をしなくとも良い日を早く実現したいが、政府が勝手に「原発ゼロ」の約束を放り出し、再稼働・新增設に走る以上、行動をとめることはできない。こうして私たちは、一人ひとりの思いを大切にしたい。1回も休まずこの行動を続けてきたが、先の総選挙で「少数与党」、つまり政府が勝手に悪政を推進できない状態をつくった。来年3月で14年目を迎えるが、与党の原発推進策にと

どめをさうためにいっそう連帯し、がんがっていこう！

◆ 鈴木勝雄さん 12月21日(土)核兵器禁止条約日本政府が早急に批准をするよう求める市民行動を行なう。調布駅前で13時30分～14時15分、狛江駅前で15時30分～16時15分を予定している。参加しませんか！

うた 一人から一人へ、故郷

第145回「原発ゼロ」調布行動

日時：2025年1月11日(土)

10時半～11時半 於：調布駅前

今回は年明けの2025年1月11日(土)。福島原発事故から13年10カ月目、「調布行動」としては第145回目の行動です。1～2月の企画・進行・司会は「学習サークル・アネモネ会」のみなさんが受け持ってくれます。

参加される方は、それぞれの思いをプラカードやミニカードに書いて集まりましょう。どんなことでもいいから「ひとこと」は言ってやろうというトークの準備もしてください。色んな人が、短くてもいいから「ひとこと」を！と願っています。

準備してきたのにトークができなかった場合、メモを編集部にいただければ、このメールでみなさんに伝えます。

*小雨の場合はプラカードを持ってスタンディングなど、可能な範囲の行動に切り替えます。大雨の場合は、参加者各自でご判断を！

なお、来年の「窓口さん」は、以下のように申し合わせていますが、われこそはというグループはど、ぜひとも名乗り出て、輪番に加わってください。「1回だけ受け持ってみよう」というグループも大歓迎です。

145～146回(25年1～2月)	アネモネ会	
147～148回(25年3～4月)	年金者組合	3月は事故から満14年
149～150回(25年5～6月)	新婦人	
151～152回(25年7～8月)	@ちょうふ	8月は被爆・敗戦80年